

1. 件名：令和3年度原子力施設等防災対策等委託費（粒子状デブリ冷却性実験）事業  
第3回打ち合わせ

2. 日時：令和4年2月24日（火）10：30～11：30

3. 場所：オンライン会議

4. 出席者

原子力規制庁

技術基盤グループシビアアクシデント研究部門

秋葉上席技術研究調査官

堀田主任技術研究調査官

一般財団法人電力中央研究所 上席研究員、他3名

5. 要旨

一般財団法人電力中央研究所と委託契約を締結した「令和3年度原子力施設等防災対策等委託費（粒子状デブリ冷却性実験）事業」の第3回打ち合わせを実施し、報告書作成方針及び進捗状況等についての確認を行った。内容は以下の通り。

- 今年度の成果報告書の章立て及び、仕様書での要求事項に対応する記載箇所（章及び節等）の案を確認した。
- 流動可視化実験については、試験体粒子径、気相及び液相流速等を実験パラメータとした実験を全て完了し、予定していた全ての計測データの取得を完了したとの説明を受けた。加えて、現状考えているデータの解釈について説明を受けた。
- 接触熱抵抗実験についても、当初計画通り、接触面積、面圧、表面粗さ、粒子配列パターンを実験パラメータとした実験を完了し、実験パラメータの影響や相関について分析中との説明を受けた。
- 報告書ドラフトを3/18（金）目処に受領し、確認することとした。

6. 配布資料

なし